

静岡県 株式会社サンファーマーズ

しずおか農水産物認証制度



OGAP手法取組の概要

平成18年度に、GAPの取組を県が認証する「しずおか農水産物認証制度」の第1号としてトマトで認証を取得。当認証制度の認証基準(適正な生産環境の確保、適正な防除の実施、生産履歴の記録・保管等)を実践するとともに、トレーサナビシステムで、集中高精度に管理。

認証品目は、根域制限栽培を応用した養液栽培システムで栽培された高糖度トマト

OGAP手法導入のきっかけ、経緯

県が開催したしずおか農水産物認証制度の研修会に出席した際に、流通業者が多数参加しており、彼らのGAP手法の重要性に対する認識の高さに驚かされ、これをきっかけにGAP手法導入の必要性を強く意識。

OGAP手法導入に関し、工夫した点等

- ・当社は複数の法人等で構成されているため、勉強会、話し合い等を重ね、構成員それぞれの意識の統一、向上に努力。
- ・第1号の認証であったため、お手本となる資料が少なく、マニュアル作りに苦労したが、実際に実施できる内容であることに注意し作成。

OGAP手法導入によるプラスの効果等

- ・栽培技術の平準化が進み、品質が安定し、クレームが減少した。
- ・定期的な研修会や農薬使用の管理もできるトレーサナビシステム等で総合的な知識が向上し、農薬関係のリスクが減少した。
- ・流通業者からの信頼性が向上した。

○実践者からのコメント

- ・トラブル発生時の対応マニュアルが整備されたので、迅速かつ適正な対処が可能となりました。
- ・マニュアルによってチェック項目が明確となったため、何に注意すべきかなど、作業員全員が統一された認識を共有するようになりました。
- ・従業員の安心安全に対する意識が高まり、従業員が相互に啓発しあうようになりました。

